

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

計画の名称	13 安全・安心を守るみちづくり（快適な道路環境の整備）	交付対象	神戸市
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）		
計画の目標	「みちづくり計画」に基づき、誰もがいつでも安全・安心・快適に通行でき、災害などの緊急時にも道路としての十分な機能を発揮し、市民の生命や生活を守り続けるみちづくりを実現する。		

計画の成果目標（定量的指標）

- ①舗装修繕において、年間補修計画に基づき修繕を実施し、計画目標値に対する修繕率 100%を目指す。
- ②道路防災対策において、個別施設計画に基づき対策を実施し、計画目標値に対する対策率 100%を目指す。
- ③大型案内標識において、年間計画に基づき対策を実施し、計画目標値に対する対策率 100%を目指す。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H30)	
① 舗装修繕率 / H30計画目標値	0%	60%	100%	
② 道路防災対策率 / H30計画目標値	0%	60%	100%	
③ 大型案内標識設置率 / H30計画目標値	0%	60%	100%	
全体事業費	合計(百万円) (A+B+C)			0.0%

事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
令和元年度 神戸市建設事業外部評価委員会	令和元年11月
	公表の方法
	神戸市ホームページ掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

A 道路事業	事業番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
												H26	H27	H28	H29	H30		
	13-A1-1	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	修繕	<1>湊町線	舗装修繕 (7,000m)	神戸市						24	
	13-A1-2	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	修繕	<主>山麓線	舗装修繕 (2,800m)	神戸市						51	
	13-A1-3	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	修繕	<1>山手幹線	舗装修繕 (2,600m)	神戸市						40	
	13-A1-4	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	修繕	(主)神戸三田線	舗装修繕 (2,600m)	神戸市						8	
	13-A1-5	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	修繕	<1>舞子多聞線	舗装修繕 (2,000m)	神戸市						60	
	13-A1-6	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	修繕	<主>長田楠日尾線ほか (大型案内標識の修繕)	大型案内標識の修繕	神戸市						240	
	13-A1-7	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	修繕	(主)新神戸停車場ほか6線	歩行者系案内サインの修繕	神戸市						68	
	13-A1-8	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	修繕	<他>自転車駐車場の修繕	自転車駐車場の修繕	神戸市						150	
	13-A1-9	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	補助国道	修繕	(国)176号	舗装修繕 (5,800m)	神戸市						59	
	13-A1-10	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	修繕	(主)神戸三木線	舗装修繕 (4,500m)	神戸市						122	
	13-A1-11	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	修繕	(主)神戸明石線	舗装修繕 (2,000m)	神戸市						40	
	13-A1-12	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	都道府県道	修繕	(主)明石神戸宝塚線	舗装修繕 (1,600m)	神戸市						75	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

<p>I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>		<p>年間補修計画に基づく計画的な舗装修繕の実施により、交通の安全や快適に寄与した。 ・個別施設計画に基づく計画的な道路防災対策の実施により、市民の安全・安心に寄与した。 ・年間計画に基づく計画的な大型案内標識の対策の実施により、劣化による倒壊等の可能性が減少し、通行する市民の安全に寄与した。</p>	
<p>II 定量的指標の達成状況</p>	<p>指標①（舗装修繕）</p>	<p>最終目標値 100%</p>	<p>目標値と実績値 に差が出た要因 ・厳しい財政状況の中、限られた予算で計画目標値を目指して実施を行った。残りの28%についても、市の単独費を活用して修繕率100%を達成した。</p>
	<p>最終実績値 72%</p>		
<p>II 定量的指標の達成状況</p>	<p>指標②（道路防災対策）</p>	<p>最終目標値 100%</p>	<p>目標値と実績値 に差が出た要因 ・目標を達成した。</p>
	<p>最終実績値 100%</p>		
<p>II 定量的指標の達成状況</p>	<p>指標③（大型案内標識）</p>	<p>最終目標値 100%</p>	<p>目標値と実績値 に差が出た要因 ・目標を達成した。</p>
	<p>最終実績値 100%</p>		
<p>III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況</p>		<p>舗装の修繕により、道路のひび割れやわだち割れが改善され、快適な道路環境を創出することができた。 ・防災対策工事実施後、対策箇所について台風等の豪雨時にも法面崩壊が発生していない。 ・防災対策に合わせた歩道修繕を行うことで、安全で快適な道路環境を創出できた。 ・法面対策工事に合わせて、見通しを遮っていた支障木等を伐採したことで見通しが良くなり、安全で快適な道路環境に資する効果が発現できた。 ・大型案内標識の対策を実施することにより、視認性の向上、適切な道路案内を行うことにより快適な道路環境を創出することができた。</p>	
<p>3. 特記事項（今後の方針等）</p>			

社会資本総合整備計画

「防災・安全交付金」

安全・安心を守るみちづくり（快適な道路環境の整備）

神戸市建設事業外部評価委員会説明資料

担当：建設局道路部工務課

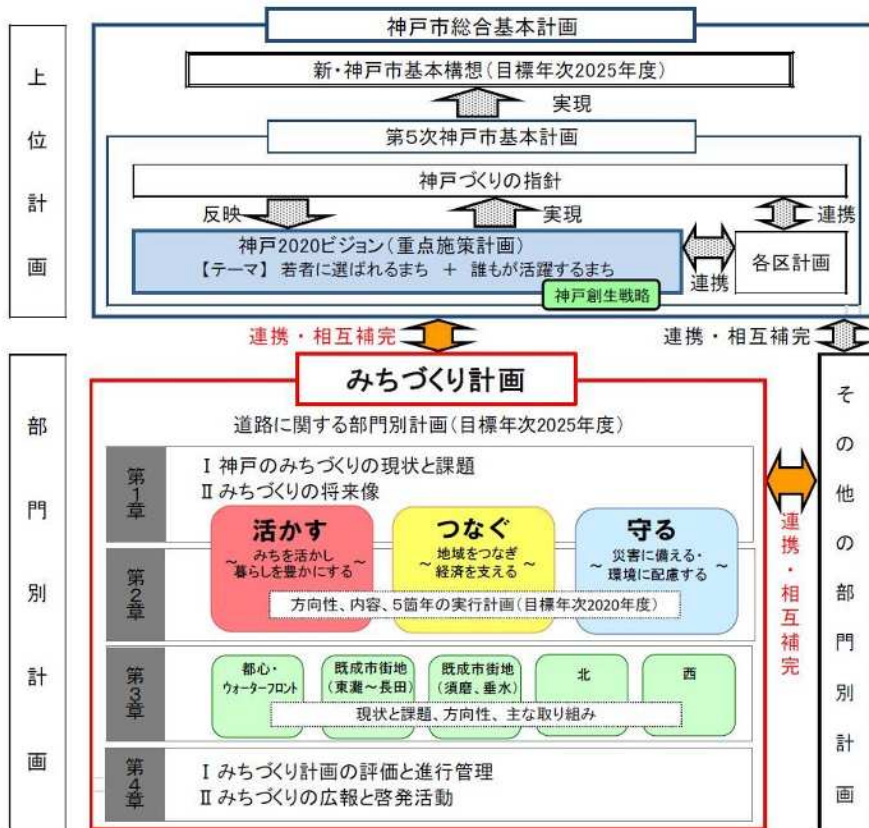
1

目次

1. はじめに
2. 整備計画
3. 実施内容
4. 評価
5. 今後の取り組み
6. おわりに

2

1. はじめに



3

1. はじめに

- ・神戸市の「みちづくり計画」は平成23年3月に策定され、2025年までの15年間を計画期間としてみちづくりの取り組み、目指すべき将来像を示しています。
- ・平成28年3月に改定し、みちが、子育て世代をはじめとするあらゆる世代にとって円滑で快適な移動空間であるとともに人々が憩いにぎわう魅力的な空間となるよう「みちを活かし暮らしを豊かにする」ことを目指しています。
- ・また、物流の迅速化・円滑化を図ることで、ひと、モノの流れを創出し、神戸・関西の持続的な発展と安定した成長に寄与する「地域をつなぎ経済を支える」みちづくりに取り組んでいます。
- ・さらに、阪神・淡路大震災の経験や教訓を踏まえ「災害に備える・環境に配慮する」みちづくりについても着実に進めています。

4

1. はじめに

「みちづくり計画（平成28年3月）」では3つの柱があります。

- 「活かす」～みちを活かし暮らしを豊かにする～
- 「つなぐ」～地域をつなぎ経済を支える～
- 「守る」～災害に備える・環境に配慮する～

5

1. はじめに

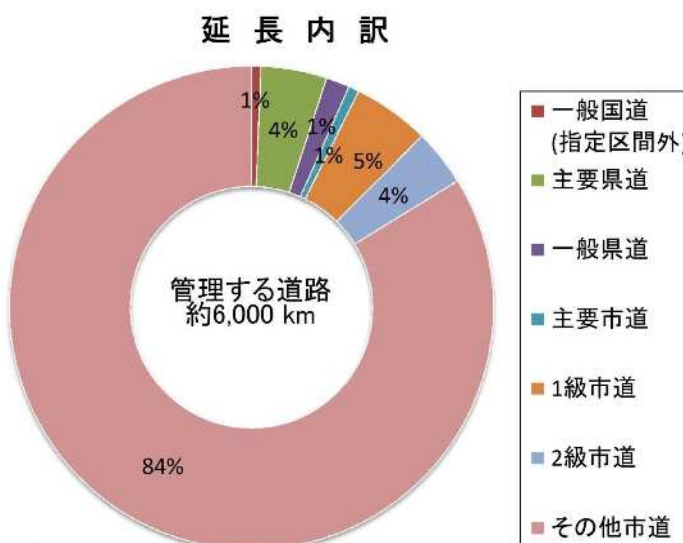
- ・神戸市の道路は管理延長が約6,000kmにのぼり、既成市街地から郊外までそれぞれの現場条件、需要に合わせた課題があり、それらを解決するために、建設局では各種道路整備を行ってきました。
- ・これら道路整備において、社会資本総合整備計画「防災・安全交付金」安全・安心を守るみちづくり（快適な道路環境の整備）では「守る」を実施します。

6

1. はじめに

○道路延長の内訳

種別	延長 (m)	
	内訳数量	数量
合計		6,004,745
一般国道 (指定区間外)	37,541	
主要県道	264,464	
一般県道	94,492	
主要市道	42,204	
1級市道	307,892	
2級市道	228,059	
その他市道	5,030,093	



平成31年4月1日現在

社会資本整備計画では、主に主要幹線道路（一般国道(指定区間外)、主要・一般県道、主要・1級・2級市道）について計画を策定し、実施しています。

7

2. 整備計画

○計画名称

社会資本総合整備計画

「防災・安全交付金」

(安全・安心を守るみちづくり (快適な道路環境の整備))

○計画期間

平成26年度～平成30年度 (5年間)

○交付対象

神戸市

8

2. 整備計画

○目標

「みちづくり計画」に基づき、誰もがいつでも安全・安心・快適に通行でき、災害などの緊急時にも道路としての十分な機能を発揮し、市民の生命や生活を守り続けるみちづくりを実現します。

①舗装修繕（12路線、34,200m）

②道路防災対策（14箇所）

③大型案内標識（62基）

④その他の道路附属物（3箇所）

9

2. 整備計画

○成果目標

（1）「舗装修繕」において、年間補修計画に基づき修繕を実施します。

（2）「道路防災対策」において、個別施設計画に基づき対策を実施します。

（3）「大型案内標識」において、年間計画に基づき対策を実施します。

2. 整備計画

○定量的指標

(1) 舗装修繕

計画目標値（m）に対する修繕率100%を目指します。

算定式 目標達成値 / H30計画目標値

(2) 道路防災対策

計画目標値（箇所）に対する対策率100%を目指します。

算定式 目標達成値 / H30計画目標値

(3) 大型案内標識

計画目標値（基）に対する修繕率100%を目指します。

算定式 目標達成値 / H30計画目標値

11

2. 整備計画

・定量的指標

- (1) 舗装修繕、(2) 道路防災対策、
(3) 大型案内標識

定量的指標の現況値および目標値		
当初現況値	中間目標値	最終目標値
(H26当初)	(H28)	(H30)
0%	60%	100%

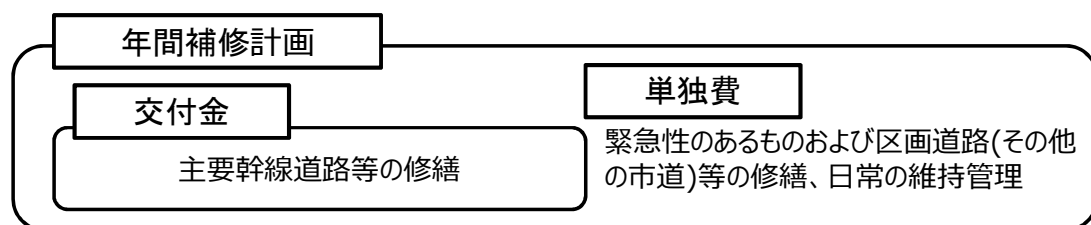
12

2. 整備計画 (1) 舗装修繕

○年間補修計画

道路を常時良好な状態に保つため、舗装の維持管理については、市の職員による日常のパトロールや市民の通報や要望などをもとに、修繕や維持が必要となる路線や区間を限定し、損傷具合、交通量、沿道環境などから優先順位を定め、計画的に行っています。

主な修繕方法・・・切削オーバーレイ、打ち換え工など



13

2. 整備計画 (1) 舗装修繕

- ・整備計画は、主要幹線道路等について、市の職員による日常パトロールや市民の通報および、これまでの修繕履歴などを参考に策定しています。
- ・5箇年の整備計画に基づき、優先順位を勘案しながら、計画的な修繕に取り組んでいます。



〈主〉山麓線



〈1〉舞子多間線

14

2. 整備計画 (1) 舗装修繕

路線		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		34,200 m					
1	<1>湊町線	7,000 m			■■■■■		■■■■■
2	<主>山麓線	3,300 m			■■■■■	■■■■■	■■■■■
3	<1>山手幹線	2,600 m					■■■■■
4	(主)神戸三田線	2,600 m			■■■■■		
5	<1>舞子多聞線	2,000 m			■■■■■	■■■■■	
6	(国)176号	5,800 m		■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■
7	(主)神戸三木線	4,500 m		■■■■■	■■■■■	■■■■■	■■■■■
8	(主)神戸明石線	2,000 m					■■■■■
9	(主)明石神戸宝塚線	1,600 m			■■■■■	■■■■■	■■■■■
10	(一)野村明石線	1,300 m					■■■■■
11	(主)平野三木線	1,200 m					■■■■■
12	<1>出合白水線	300 m					■■■■■

■■■■■ : 計画

15



3. 実施内容 (1) 舗装修繕

修繕前



修繕後



〈主〉山麓線



〈1〉舞子多間線

17

3. 実施内容 (1) 舗装修繕

修繕前



修繕後



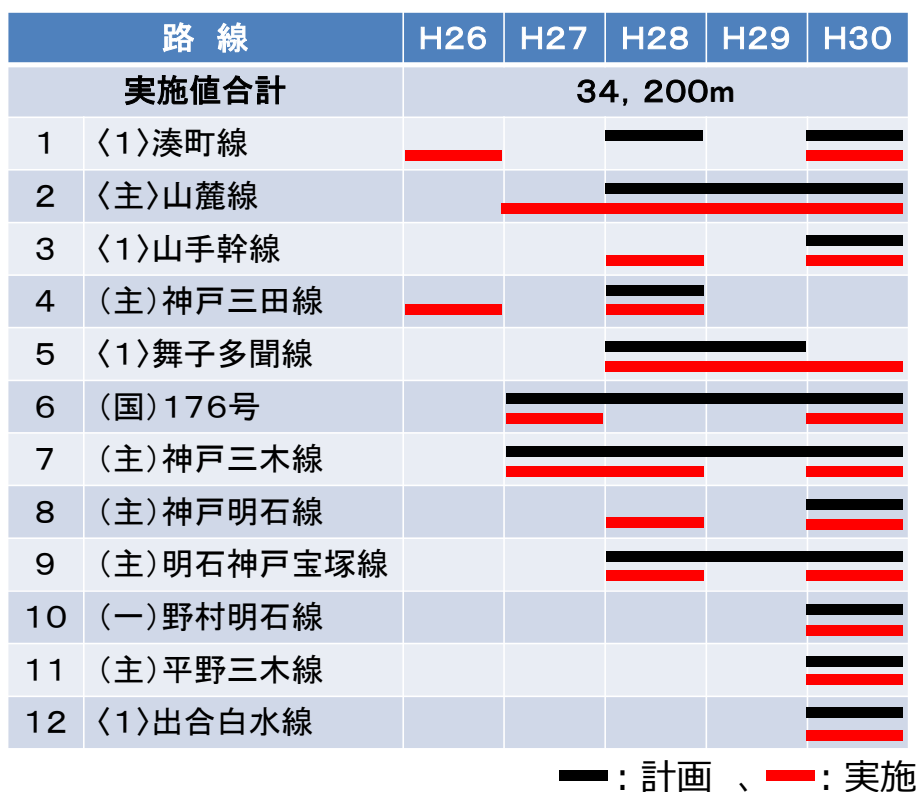
〈主〉神戸三木線



〈主〉明石神戸宝塚線

18

4. 評価 (1) 舗装修繕



19

4. 評価 (1) 舗装修繕

○評価結果

定量的指標の目標値および実施結果			
	H26当初	H28	H30
目標値	0%	60%	100%
目標延長(m)	0	20, 520	34, 200
実施	0%	37%	100% (72%※)
実施延長(m)	0	12, 700	24, 600

※交付金を活用した修繕率（72%）。これに加え、市の単独費を活用して修繕率100%を達成（修繕箇所を詳細に調査した結果、修繕数量・修繕方法に変更が生じたことから、交付金と市の単独費を活用し修繕を行いました）。

- ・舗装の修繕方法は、「神戸市土木工事共通仕様書」に準拠し、実施しました。
- ・年間補修計画に基づく計画的な舗装修繕の実施により、交通の安全性や快適性の向上に寄与しました。

20

4. 評価 (1) 舗装修繕

○評価結果

<定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況>

- ・舗装の修繕により、道路のひび割れやわだち掘れが改善し、快適な道路環境を創出することができました。

21

5. 今後の取り組み (1) 舗装修繕

- ・舗装の修繕については、将来にわたる維持管理コストの最小化、予算の平準化を図ることを目的に、点検・計画・修繕のマネジメントサイクルを運用し、予防保全型を目指します。
- ・平成28年度に、国から舗装の点検要領が策定されたことから、今後は、日常パトロールや市民通報などに加えて、舗装のひび割れやわだち掘れなどの劣化状況を点検、診断し、修繕計画を策定します。
- ・これにより、大きな損傷が発生してからの事後保全型でなく、発生する前に修繕を行う予防保全型とすることで、交通の安全を図り、さらには維持管理費の縮減に努めます。
- ・公共施設等適正管理推進事業債※の活用も含めて積極的な財源確保に努めます。

※地方公共団体において道路の適正な管理を実施するため、補助事業等と一体として実施される事業。

(舗装の表層に係る補修、法面斜面の小規模対策工などが対象)

22

5. 今後の取り組み（1）舗装修繕

- ・路面下空洞調査は、空洞による道路陥没を未然に防ぐことを目的に継続して行っています。平成29年度までの調査により、市内の主要幹線道路・河川沿い道路等の調査は一巡しています。
- ・平成30年度からは、これまでの調査結果を踏まえた調査計画に基づき、二巡目の調査を実施しています。



空洞調査



スコープ調査



開削対応

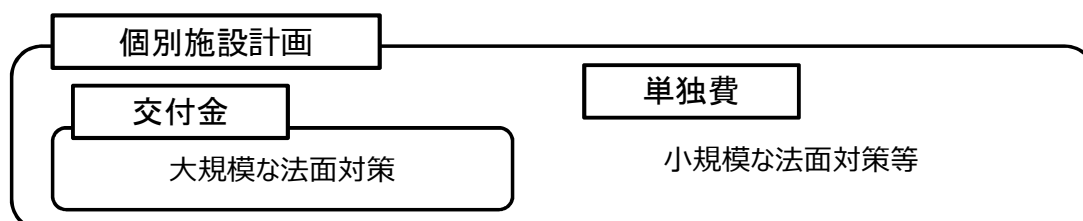
23

2. 整備計画（2）道路防災対策

○個別施設計画

- ・近年の気象特性の変化に伴う豪雨等により全国で法面の崩壊や河川の氾濫等の被害が多発しています。なかでも土砂崩れによる道路の被害は小規模なものでも市民生活に大きな影響を与えます。その災害リスクをできるだけ低減するための施策が道路防災対策です。
- ・5年に1度を目安に実施している道路防災カルテ点検をもとに、要対策箇所を抽出し、変状度合い、路線の重要度などから優先順位を定め、計画的に対策を行っています。

主な対策方法・・・法枠工、落石防護柵・防護網など



24

2. 整備計画 (2) 道路防災対策

整備計画では、道路防災カルテ点検に基づき要対策箇所の優先順位を定め、計画的に対策するように取り組んでいます。



〈主〉神戸六甲線他2線
(明石神戸宝塚線)



〈1〉渦森台1号線

25

2. 整備計画 (2) 道路防災対策

路線		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		14箇所 (3,370m)					
1	〈他〉山田里729号線 (藍那工区)	1箇所(20m)		—			
2	〈2〉布引大竜寺線 (布引工区ほか1箇所)	2箇所(100m)				—	—
3	〈主〉神戸六甲線他2線	1箇所(1,000m)		—	—	—	—
4	〈1〉渦森台1号線	3箇所(150m)			—	—	—
5	(主)西脇三田線	1箇所(50m)				—	
6	(主)神戸加古川姫路線	1箇所(50m)				—	
7	(主)神戸三田線	3箇所(200m)			—	—	
8	〈2〉高尾美ノ谷線	1箇所(300m)				—	
9	(主)神戸三田線 (有馬口)	1箇所(1,500m)		—	—		

— : 計画

26

計画路線図 (2) 道路防災対策



3. 実施内容 (2) 道路防災対策



3. 実施内容 (2) 道路防災対策

対策前



対策後



対策前



対策後



3. 実施内容 (2) 道路防災対策

対策前



対策後



対策前



対策後



4. 評価 (2) 道路防災対策

路線		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		14箇所 (3,370m)					
1	〈他〉山田里729号線 (藍那工区)	1箇所(20m)		■	■		
2	〈2〉布引大竜寺線 (布引工区ほか1箇所)	2箇所(100m)				■	■
3	〈主〉神戸六甲線他2線	1箇所(1,000m)		■	■	■	■
4	〈1〉渦森台1号線	3箇所(150m)			■	■	■
5	(主)西脇三田線	1箇所(50m)				■	■
6	(主)神戸加古川姫路線	1箇所(50m)				■	■
7	(主)神戸三田線	3箇所(200m)			■	■	■
8	〈2〉高尾美ノ谷線	1箇所(300m)				■	■
9	(主)神戸三田線 (有馬口)	1箇所(1,500m)		■	■		

■ : 計画 ■ : 実施

31

4. 評価 (2) 道路防災対策

○評価結果

定量的指標の目標値および実施結果			
	H26当初	H28	H30
目標値	0%	60%	100%
目標延長(箇所)	0	9箇所	14箇所
実施	0%	14%	100%
実施延長(箇所)	0	2箇所	14箇所

- ・個別施設計画に基づく計画的な道路防災対策の実施により、市民の安全・安心に寄与しました。

32

4. 評価 (2) 道路防災対策

○評価結果

- ・平成25年度に実施した道路防災カルテ点検ではこれまで監視してきた箇所や新たに市民からの通報等で追加した要監視箇所など市内全域約240箇所の総点検を実施しました。
- ・点検結果を基に、診断後の健全度、道路の重要性、交通量、迂回路の有無、地形特性等を勘案し、優先順位を定めた道路防災計画（H26～30）を策定しました。
- ・計画のうち大規模な法面对策には交付金を、その他の小規模な法面对策等には市の単独費等を活用し対策を順次実施し災害発生リスクの低減に努めました。

33

4. 評価 (2) 道路防災対策

○評価結果

<定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況>

- ・防災対策後の箇所については、台風等の豪雨時にも、法面崩壊等の被災は受けていません。
- ・防災対策に合わせて、路肩等を修繕することで、安全な通行空間を確保することができました。
- ・法面对策工事に合わせて、見通しを遮っていた支障木等を伐採したことで見通しが良くなり、安全で快適な道路環境を創出できました。

34

5. 今後の取り組み（2）道路防災対策

（2）道路防災対策

- ・今後も異常気象に伴う新たな要対策箇所の追加や対策済みの施設の経年劣化が見込まれます。
- ・引き続き、概ね5年毎に全市域の道路防災カルテ点検を行い、その結果を基に計画を更新し、順次対策の推進を図るというPDCAサイクルをまわし、更なる市民生活の安全・安心の向上に取り組めます。

- ・令和元年度に道路防災点検を実施します。
- ・全市道路防災計画（R1～R5）を策定します。
- ・公共施設等適正管理推進事業債※の活用も含めて積極的な財源確保に努めます。

※地方公共団体において道路の適正な管理を実施するため、補助事業等と一体として実施される事業。
（舗装の表層に係る補修、法面斜面の小規模対策工などが対象）

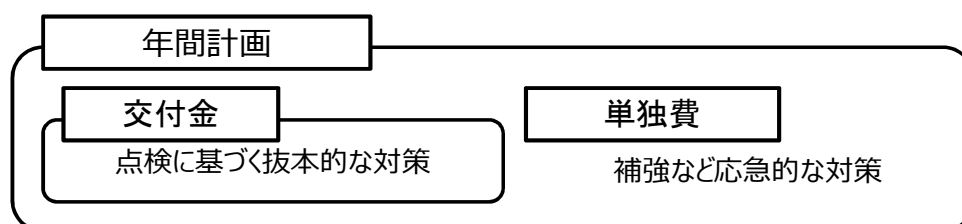
35

2. 整備計画（3）大型案内標識

○年間計画

大型案内標識については、平成25年度に全数点検（1,263基）を実施し、損傷度、標識の形式、交通量などから要対策標識を抽出し、優先順位を決定し計画的に対策を進めています。

主な対策方法・・・建替え、板面更新、撤去



36

2. 整備計画 (3) 大型案内標識

整備計画では、損傷度、標識の形式、交通量などから、要対策標識を抽出しています。



37

3. 実施内容 (3) 大型案内標識

○対策方法

建替え : ・片持式 ⇒ 吊下げ型からF型に更新
・門型式 ⇒ 吊下げ型からトラス型に更新

板面更新 : ・案内先の情報が不足しているもの
・英語標記がないもの
(片持式F型、門型式トラス型が対象)

撤去 : ・道路状況の変化に伴い、必要性の乏しくなったもの など

38

2. 整備計画 (3) 大型案内標識

案内標識		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		62基					
東灘・灘	1 <1>商船学校線	1基			■		
	2 <他>青木幹線	1基	■				
	3 <1>山手幹線	8基	■		■	■	■
	4 <1>弓場線	1基			■		
	5 <1>高羽線	1基					■
	6 <1>魚崎幹線	1基					■
	7 (主)灘三田線	1基					■
	8 (主)明石神戸宝塚線	1基			■		
	9 <1>灘浜住吉川線	1基			■		
	10 <1>西灘原田線	1基			■		
垂水	11 (主)神戸明石線	1基			■		
	12 (一)平野舞子停車場線	1基					■
	13 <1>高丸商大線	1基	■				
	14 <1>舞子多聞線	2基	■				39

■ : 計画

2. 整備計画 (3) 大型案内標識

案内標識		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		62基					
中央・兵庫	15 <1>港島1号線	1基				■	
	16 (主)神戸明石線	2基					■
	17 <主>西出高松前池線	1基				■	
	18 (国)28号	5基			■	■	
	19 <1>会下山線	2基	■				
	20 <1>永沢線	2基			■	■	
	21 <1>京橋線	1基			■		
	22 <他>ハーバーランド南線	1基					■
	23 (国)428号	1基	■				
	24 <主>長田楠日尾線	1基			■		
北	25 <1>御崎本町線	1基	■				
	26 <1>射場山線	1基				■	

■ : 計画

2. 整備計画 (3) 大型案内標識

案内標識		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		62基					
西	27 <1>漆山多聞線	1基				■	
	28 (主)明石神戸宝塚線	1基	■				
	29 <1>大久保広野線	1基					■
	30 <他>櫛谷高塚線	1基			■		
	31 <1>西神1号線	3基			■	■	
	32 <他>竹の台17号線	1基			■		
	33 <2>西神7号線	1基					■
	34 <1>玉津鳥羽線	1基			■		
長田・須磨	35 (主)神戸明石線	4基	■			■	
	36 <2>落合中央線	2基	■		■		
	37 <他>高倉白川線	2基	■			■	
	38 <1>若松線	2基	■		■		
	39 <2>新湊川左岸線	1基				■	

■ : 計画

41

計画路線図 (3) 大型案内標識



3. 実施内容 (3) 大型案内標識



3. 実施内容 (3) 大型案内標識



3. 実施内容 (3) 大型案内標識



4. 評価 (3) 大型案内標識

案内標識		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		62基					
東灘・灘	1 <1>商船学校線	1基			■■■■		
	2 <他>青木幹線	1基	■■■■				
	3 <1>山手幹線	8基	■■■■		■■■■■■■■		
	4 <1>弓場線	1基			■■■■		
	5 <1>高羽線	1基				■■■■	■■■■
	6 <1>魚崎幹線	1基				■■■■	■■■■
	7 (主)灘三田線	1基				■■■■	■■■■
	8 (主)明石神戸宝塚線	1基			■■■■		
	9 <1>灘浜住吉川線	1基			■■■■		
	10 <1>西灘原田線	1基			■■■■		
垂水	11 (主)神戸明石線	1基			■■■■		
	12 (一)平野舞子停車場線	1基				■■■■	■■■■
	13 <1>高丸商大線	1基	■■■■				
	14 <1>舞子多間線	2基	■■■■				

■■■■ : 計画、■■■■ : 実施

4. 評価 (3) 大型案内標識

案内標識		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		62基					
中央・兵庫	15 <1>港島1号線	1基				■■■	
	16 (主)神戸明石線	2基				■■■	■■■
	17 <主>西出高松前池線	1基			■■■	■■■	
	18 (国)28号	5基			■■■	■■■	
	19 <1>会下山線	2基	■■■				
	20 <1>永沢線	2基			■■■	■■■	
	21 <1>京橋線	1基			■■■	■■■	
	22 <他>ハーバーランド南線	1基				■■■	■■■
	23 (国)428号	1基	■■■				
	24 <主>長田楠日尾線	1基			■■■	■■■	
25 <1>御崎本町線	1基	■■■					
北	26 <1>射場山線	1基				■■■	

■■■ : 計画、■■■ : 実施 47

4. 評価 (3) 大型案内標識

案内標識		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
目標値合計		62基					
西	27 <1>漆山多聞線	1基				■■■	
	28 (主)明石神戸宝塚線	1基	■■■				
	29 <1>大久保広野線	1基				■■■	■■■
	30 <他>櫛谷高塚線	1基			■■■	■■■	
	31 <1>西神1号線	3基			■■■	■■■	
	32 <他>竹の台17号線	1基			■■■	■■■	
	33 <2>西神7号線	1基				■■■	■■■
	34 <1>玉津鳥羽線	1基			■■■	■■■	
長田・須磨	35 (主)神戸明石線	4基	■■■	■■■		■■■	
	36 <2>落合中央線	2基	■■■	■■■	■■■		
	37 <他>高倉白川線	2基	■■■			■■■	■■■
	38 <1>若松線	2基	■■■		■■■	■■■	
	39 <2>新湊川左岸線	1基				■■■	■■■

■■■ : 計画、■■■ : 実施 48

4. 評価 (3) 大型案内標識

○評価結果

定量的指標の目標値および実施結果			
	H26当初	H28	H30
目標値	0%	60%	100%
目標基数(基)	0	38	62
実施	0	65%	100%
実施基数(基)	0	40	62

・年間計画に基づく計画的な大型案内標識の対策の実施により、劣化による倒壊等の可能性が減少し、通行する市民の安全性の向上に寄与しました。また、板面更新により視認性が向上しました。

49

4. 評価 (3) 大型案内標識

○評価結果

<定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況>

- ・大型案内標識の対策を実施し、適切な道路案内を行うことで、円滑な道路交通を確保することができました。

50

5. 今後の取り組み

(3) 大型案内標識

- ・大型案内標識については、5年毎に行う点検結果に基づいて修繕計画を策定し、計画的に取り組んでいきます。
- ・平成30年度に大型案内標識点検を実施しました。
- ・点検結果を基に第Ⅲ期修繕計画（R1～R5）を策定します。



路面境界部 近接目視点検



非破壊検査

51

2. 整備計画 (4) その他の道路附属物

路線		計画目標値	H26	H27	H28	H29	H30
1	〈他〉ひよどり台幹線 (ひよどり台北歩道橋)	歩道橋補修 (1橋 L=37m)			■■■■		
2	〈他〉都賀川右岸線 (灘北第二歩道橋)	歩道橋補修 (1橋 L=11m)			■■■■		
3	〈他〉自転車駐輪場の修繕	駐輪場修繕		■■■■	■■■■		

■■ : 計画、■■ : 実施

52

計画路線図 (4) その他の道路附属物



3. 実施内容 (4) その他の道路附属物



路線名：<他>ひよどり台幹線
 歩道橋名：ひよどり台北歩道橋
 橋長：L=37m
 工事内容：①ひび割れ補修工 一式
 ②橋面補修工 一式



3. 実施内容 (4) その他の道路附属物



路線名：<他>都賀川右岸線
歩道橋名：灘北第二歩道橋
橋長：L=11m
工事内容：①ひび割れ補修工 一式
②橋面補修工 一式



対策前



対策後

3. 実施内容 (4) その他の道路附属物



路線名：<他>自転車駐輪場の修繕
駐輪場名：日向自転車駐車場
工事内容：①塗装改修工 1式
②電気設備工 1式



対策前



対策後

おわりに

今後も、神戸市みちづくり計画における「活かす」～暮らしを豊かにする～、「つなぐ」～地域をつなぎ経済を支える～、「守る」～災害に備える・環境に配慮する～をみちづくりの柱として、市民の生命と財産を守りつつ、市民生活をより快適なものにするための施策を進めていきます。

「守る」のなかで、本整備計画を策定し事業を行った施策については、近年、自然災害から市民生活を守るための対策などが強く求められていること、また、老朽化した舗装・橋梁等の社会インフラの適切な維持管理により、安全・安心を確保していく必要があることから、今後も国費を活用するなどの財源を確保し、「災害に強い快適なみちづくり」のため、着実に点検、対策工事、補修・修繕工事、維持管理などを行います。その他、市街地を中心に重点的に無電柱化事業も行っていきます。

また「活かす」「つなぐ」についても、神戸の魅力を高め、より豊かな市民生活を実現するため、道路の魅力を向上させ、「街と地域を創る」ことが必要であることから、都心三宮・ウォーターフロントの再整備にあわせ、歩行者の移動円滑化・回遊性の向上をはかる歩道整備等、都心の新たな憩いとにぎわいの創出を図るための道路の利活用検討、並びにミッシングリンクやボトルネックとなっている道路ネットワークの整備等行います。